



戦争法廃止！
アベノミクスNO！

日本共産党 県議会議員 2016/6/8 No. 2 HP、ツイッター

みわ由美

検索

よしみ
みわ 由美 笑顔 通信

〒270-2252 松戸市千駄堀1810-2 Tel. 047-349-1544 Fax. 349-2293

傍聴やテレビ視聴、激励・・・本当に有難うございました!

みわ由美代表質問の傍聴に100人! 不真面目答弁に怒り口々

昨年10月のみわ由美県議代表質問では、傍聴席が満杯になりました。これにより、鋸南町の汚染土壌処理施設の計画は凍結されました。

今回は、100人の傍聴者のパワーを背に受け、森田知事の姿勢を正しつつ、松戸新田のパチンコ出店計画の住民無視、条例違反の疑いを追及しました。



消費税増税、憲法改悪についての質問には逃げの一手

みわ県議は、戦争法、自民党改憲案、アベノミクスと消費税などの国政に関する森

田知事の姿勢をただしましたが、知事は、再質問にもほとんどまともに答えませんでした。

虐待が深刻なのに県立乳児院は廃止、貴重な野鳥観察舎も

次にみわ県議は県立乳児院、県営住宅、市川市行徳野鳥観察舎などの県公共施設の統廃合についてただしましたが、これにも県は民間受け皿ができれば廃止する、新設はしない、県営をやめるなどと、県民の願いに冷たい姿勢に終始しまし

た。

その一方で、幕張メッセやかずさアカデミアホールへの赤字補填のむだ遣いについては、「利用率を向上させる」と居直りました。

保育所数全国最低、「保育園落ちたの私」の質問に、自民席から嘲笑とヤジ

待機児童解消について、人口当たりの保育所数が全国最下位、待機児童全国ワースト3位という事実を突きつけられましたが、県は保育士資格試験を年1回から2回にした程度の事しか答えられませんでした。

を断られ、「落ちちゃったの私・・・」と涙ぐむ場面を紹介したみわ県議に対し、自民席から大声で「そんなのあるわけない」などと、嘲笑とヤジが飛びましたが、みわ県議に「静粛に」と一喝され、議場は静まりました。

しかも保育の窓口で、三歳の女の子が、ママと一緒に入所

多忙化限界! 超勤の実態つかみ教員増員を、全県「ノ一部活デー」で改善を

教員の多忙化問題で事実を突きつけられた教育長は、「業務の簡素化、効率化を指導している」と、まるで教員に責任があるかのような答弁に終始しました。みわ県議は、松戸市内では一年間も来るべき教員が来なかった等の実態を突きつけ県費による教員増員を要求しましたが、「国に要請する」と冷たく

答えるのみでしたが、「ノ一部活デーは指導する」と答弁。

『授業は命』とよく言ってくれた、みわさんありがとう」と、千葉テレビを視聴していた元教員の方から、感謝の声が寄せられました。

県家族会と懇談、精神障害者への差別やめよと厳しく追及、医療費助成迫る

みわ県議は、松戸市内30代のうつ病と闘う女性の話を紹介。身体、知的には医療費助成をしているのに精神だけ外すのは差別と厳しく追及。全国では半分以上の県が実施

し関東では千葉含め2県が未実施の精神への医療費助成即時実施を迫ったみわ県議。家族会の方達が傍聴する中でも、県は「慎重に検討する」と応えるのみでした。

松戸はすでにパチンコ店だらけ、住宅地の出店について県警の姿勢を正す!

最後に、松戸新田のパチンコ出店問題では、業者の松戸市への申請資料には、県条例による病院からの70m規制について「松戸警察署に確認した」という記述がありますが、県警本部長は業者と事前に協議していないと断言。業

者の申請資料に虚偽があったことになりました。

次いで教育長は教育上・安全上の問題は地元の教育委員会が判断すると、さらに県警は「通学路は施設でない」ので規制の対象でないと、逃げの答弁を行いました。

みわ由美は引き続き、戦争法廃止、アベノミクスの転換、住民の願い実現のために奮闘します